

広報えびな

世帯と人口
 (平成7年7月1日)
 世帯 40,141 (+93)
 人口 113,630人 (+157)
 男 58,665人 女 54,965人

編集・発行
 海老名市役所秘書広報課
 〒243-04
 神奈川県海老名市勝瀬175
 ☎ (0462) 31・2111

この広報は再生紙を使用しています。



水のある豊かな暮らし

「涼しさ」という言葉に心ひかれる季節となりました。まちを歩くと飲食店の軒先に揺れる「氷」の文字に思わず目がいきます。涼しさを楽しむ方法は人それぞれですが、この時期は、水遊びや水を飲む機会が多くなり一年の中で水を最も大量に使う季節です。水は私たちの生活から切り離せないものですが、ついつい「水は天からのもらいもの」と、その大切さを忘れがちです。8月1日は「水の日」、この日から一週間は「水の週間」です。水も「限りある貴重な資源」として、改めて「毎日の暮らしを支える水」の大切さについて、考えてみてはいかがでしょうか。

水は限られた貴重な資源



水は、人間はもちろん動植物すべての生命の源です。また、炊事、洗たく、風呂など、毎日の暮らしや、農業、工業などの産業活動を支える重要な資源でもあります。水のある環境は人々の心をなごませ、快適で潤いのある生活を与えてくれます。しかし、この大切な水も豊富ではなくなってきたりします。去年の少雨によって給水制限が行われ、水不足に悩まされたように、いまや限りある資源となっています。

水を利用する私たちにとって「水は無尽蔵にある」という考え方を見直し、「限られた資源」であると再認識したいものです。そのためにも節水を心がけることが大切です。一人ひとりではわずかなことも、みんなで取り組みれば膨大な量になります。また、節水と同様に水を汚さない心掛け。一度使った水は再び飲み水となつて戻ってきます。ついつい忘れてしまうのが「水の恩恵」です。日ごろから、水へのおもいやりを忘れず、豊かなきれいな水を未来へ残し、水のある豊かな暮らしの大切さを次の世代へ伝えていきたいものです。



ららんと照りつく太陽の下、海老名中央公園では、水の中に入つてはしゃぎ回る子どもたちの姿が…。全身に水を浴びながら「キャー、キャー」「パンツまでびしょり！」と歓声を上げながら夏の一日を楽しんでいます。「写真上」は右から、秦千菜美ちゃん(1歳)、千晴ちゃん(7歳)、千晃ちゃん(4歳)の三姉妹。中新田在住。

海老名駅前にあるこの公園は、ついでに広場・かたらいの広場、いこいの広場からなり、市民の憩いの場となっています。

表I 投票区一覧表

Table with 3 columns: 投票区名, 投票所の場所, 投票区の区域. Lists 20 districts and their respective polling stations and areas.

8月27日は海老名市長選挙

27日は海老名市長選挙

8月27日(日)は、海老名市長選挙の投票日です。この選挙は、「市政を任せて悔いがない人」を選ぶ大切な選挙です...

投票所の確認を

投票は、8月27日(日)の午前7時から午後6時まで、市内20カ所の投票所で行います。投票区と投票所は表Iと案内図のとおりです。

投票できる人は

今回の選挙で投票できる人は、次の条件に当てはまり、海老名市の選挙人名簿に登録されている人です。

(1)日本国籍を有していること (2)昭和50年8月28日以前に出生していること (3)平成7年5月19日以前に海老名市に転入届を出し、引き続き3カ月以上住所を有していること

入場整理券は忘れずに

投票所入場整理券は、8月16日ごろ、ハガキで郵送します。ハガキの表面が3人分の入場整理券になっていますので、自分の券を切り離して投票所へお持ちください。

不在者投票の方法は

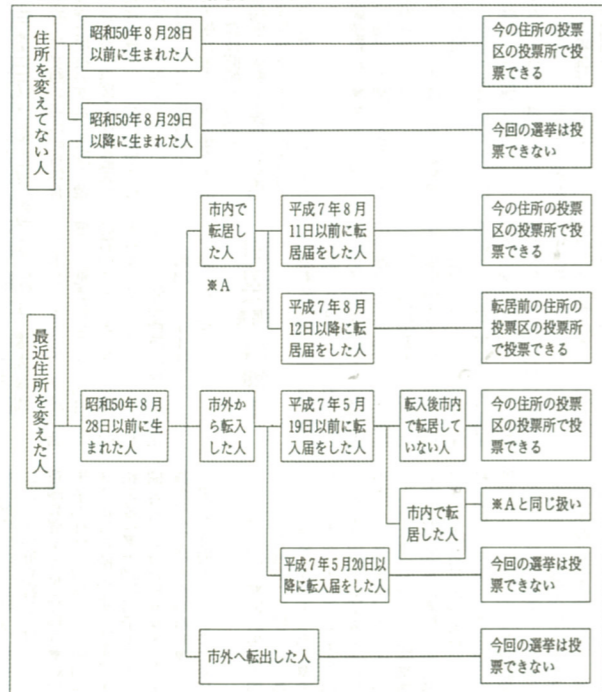
投票日当日、やむを得ない理由により投票所での投票ができない方は、不在者投票制度をご利用ください。

投票日当日、やむを得ない理由により投票所での投票ができない方は、不在者投票制度をご利用ください。

午後7時半 開票は当日午後7時半 開票は、8月27日午後7時30分から、海老名運動公園総合体育館で行ないます。

投票速報はテレホンサービスで ☎0180-99-4567

表II あなたの投票は?



あなたの貴重な一票を(今年4月撮影)

◎問い合わせ 選挙管理委員会 ☎31-2111 内516・517

投票日、みんなそろって投票を 午前7時から午後6時

海老名タイムトンネル 写真が語る郷土の歴史 交通渋滞夢のよう... 戸沢橋. Includes photos of the bridge and surrounding area, and text about the tunnel project and local history.

投票所案内図 投票は明るい未来のパスポート. A grid of 20 maps showing the locations of polling stations across the city, numbered 1 through 20.

かめだ りょう 亀田 棕 くん 1歳2カ月



こんにちは、りょうです。僕の大好きなのは、おもちゃの車で遊ぶこと、本を読むこと。でも一番好きなのはお母さんかな。この前、海に行っただけ、波がきても全然平気。とても楽しかったよ。また連れて行ってネ!

(国分北 亀田広明・清美さんの二男)

しまざき ゆうた 嶋崎 雄太 くん 1歳2カ月



はじめまして、いつも笑顔いっぱいのおうたです。僕が毎日楽しみにしていることは、公園へ行くこと。特に雨上がりの日がいいんだ。だって水たまりができて、泥んこ遊びができるだもん。でも、ママは困っているみたいです。(中新田 嶋崎善之・博子さんの長男)

まんまる赤ちゃん



▲日ごろの成果を発表

7月9日、第10回海老名市民音楽祭が市文化会館で行われた。当日は、邦楽・器楽・合唱の3部門22団体が参加。また、特別企画として、女性ハーモニカグループ「ザレア・カルテット(写真上)」の素晴らしい演奏も披露された。入場者1,500人。

フォトピックス

市民ギャラリーの開館を記念した「市民美術作品展」が7月6日から12日まで同会場で行われた。会場には、絵画40点・陶芸10点など市民の方の手作りの作品が展示され、約900人の来場者でにぎわった。

▲市民美術作品展に900人



▶両手いっぱいトウモロコシ

本郷地区で7月16日、「トウモロコシのまきとり」が行われ、家族連れでにぎわった。子供たちは、自分の背丈以上に育った粒をきき分けて畑の中へ。両手いっぱいトウモロコシを抱えている姿が見られた。

7月5日、市立5保育園の園児57人が七夕の日を前に市教育センターでプラネタリウムの見学会を行った。当日、「天の川と七夕さま」の物語を見た園児たちは、「ひこ星さんと織姫さんて年に1回しか会えないんだね。7日、晴れるといいな」と話していた。

▶園児がプラネタリウム見学会



今月のプロフィール

「動の世界」で万全です

「今年の青年の祭典では、文化の象徴である民族舞踊や大進芸、イラストエッグ作りなどを通して、祭典に参加していただいた方に、国内外を問わずいろいろな国の祭りや文化を知ってもらいたいです」と話すのは8月5日、6日の両日市役所で行われる第11回青年の祭典で実行委員長を務める左藤孝さん(門沢橋 21歳)。
現在、左藤さんは、大学4年生。授業と就職活動をして、あと数日に迫った祭典の実行委員長の3役をこなす忙しさだ。大学では、社会科学部で経済情報学専攻。左藤さんが実行委員会に参加したのは、有馬高校3年生の時。当時、学校の生徒会の役員だったころ、市からの勧誘があり、いただいた菓子折を食べてしまったのがきっかけとか。以来今年で5年目。実行委員会の委員は、高校生以上の自称青年で現在39人。左藤さんもいつのまにか年長組になってしまった。
青年の祭典は、実行委員が市内の企業へ協賛金集めや、イベントの折衝、パンフレットの作成などすべて手



さと う たかし 左藤 孝さん

青年の祭典実行委員長

作りで行っている。また、実行委員会では、年間を通してロータースクープの収集活動も行い、毎年、福祉施設などに車イスなども寄贈している。

「市内の企業に伺ったときには、直接、社長さんが相手をしてくださったりと、普通の学生では経験できない何か次元の違った厚みのある体験ができました」と。

また、「青年の祭典という、大人からは参加するのを敬遠され、青年からも硬く思われがちですが、今年は、子供から大人まで参加できる催し物を用意して、受け入れ体制は万全です。多くの市民の方に参加してほしいですね」と話す。

本番まで数日に迫った祭典。左藤さんは、最終的な宣伝活動や当日の実行委員の分担など...しばらくは、好きなアマチュア無線やパソコンもお預けになりそうだ。

「青年だけにしかない、機動力を生かした祭典にしたい」と話す左藤さん。きつと、5日・6日、会場内を走り回っている左藤さんの姿が見れることだろう。